



北海道方面

旭橋開通式の盛況

滿三年の日子と總工費百五萬圓を要して竣工した旭橋の開通式は十一月三日盛大に舉行された、前日來の降雨も止みて心地よく晴れ明治節の佳辰と此の盛典を祝福するものゝ如く旭川市民は欣喜雀躍して停車場前通及び常盤通りに面する裝飾を施し、式場の前には大裝飾門を設け、橋梁の前後には大國旗を交又し七五三繩を圍らしたる神々しき齋壇の木卓上には山海の供物を献じ

地方通信

齋壇下の兩側には天幕を張りて關係者席とし、正面には黑白筋入帳幕を圍らして一般參列席とし、午前十一時號砲を合圖に式は順次進んだ。十一時半頃に至るや近郷より押し寄せたる觀衆十萬と稱せられ、其雜沓は眞に物凄く警備係員は喉を塗に噎らして聲出でず制止するに由なき混亂を見、帽子又は履物等を失ふもの少なからず杉丸太を以て堰き止め漸やく事故なきを得た、齋主以下神職一同奉仕して降昇神の儀等型の如く行はれ齋主に次で山岡旭川土木事務所長北海道廳長官佐上信一代理神保道路課長、關係者等順次玉串を奉奠し次で道路改良會長よりの祝電を披露して式を終り、夫れよ

り當日の呼びものたる通り初めの三夫婦整列する前にて第七師團團長の手依り綱を引くや橋額の大文字は燦然と晚秋の陽光に眩しきまで輝いて居る、參列者一同は期せずして旭橋開通萬歳を三唱し數萬の群集亦拍手を以て之を迎へた、通り初めは神職數名先行して其の後に架換工事監督北川技師、旭川土木出張所長山岡技師、佐上北海道長官代理神保道路課長、第七師團團長、旭川市長、三夫婦、神職數名、市會議長、道會市會議員、工事關係者、一般參列者、警備係の順序に行列正しく盛況裡に目出度午後一時通り初め式も終了した、此の日は秋晴の好晴でもありまた明治大帝御降誕の佳辰と旭橋開通式とが重きなつたので名狀し難き人出あり爲めに大道商人の需へること非常ものにて不況時代は既に過ぎたるやの感があつた、市内の大會社大商店も思ひ／＼の裝飾を施し、殊に師團通り（地方費道旭川停車場線、及旭川稚内線）の如きは更に一段の意匠を凝らして三日の間祝意を表し、

市民五十團體、各學校生徒の提灯行列等新橋の盛觀また一層加はり、順次橋を渡りて師團前に至り小學校生徒の可憐なる萬歲には師團より士官出でて挨拶し近來になき快適の賑ひであつた。

納内橋の工事竣功

本年一月初工した雨龍郡石狩津地方費道岩見澤納内線より國道二十七號線に通ずる香江納村界舊納内三丁目波船場へ架橋工事中であつた納内橋は愈々竣工し、久しく不便を感じて居つた附近は、非常の喜びを以て之を迎へて居る。

右左府道路開通式の賑ひ

三里二十一町餘平取右左府間の連絡上重大使命を有する右左府右岸道路開通式は右左府を初め門別村、様似村、平取村、占冠村、南富良野村、占冠村等附近町村より多数押し出して其雜沓名狀すべからず非常の大賑ひを呈した、正午の號報を合圖に式典

は舉行され、型の如く神職等の奉仕で、修祓饌饌其地の祭事あり次で參列諸員の串奉奠等あり終つて現場監督戸沼技手の先導にて日高支廳長代理清水庶務課長、土木事務所長代理尾崎技手、靜内警察署長、金山驛長、近隣十箇町村長、町村會議員等百餘名列を正して樞要區間の通り初め式を行つたが時恰かも晩秋錦繡全山を彩り奇巖怪石隨所に突屹として點在し沙流川の流れ又清く第二層雲峽の別名を有する美景に開通式は愈々興趣を添へ、殊に最も利便を本道路により享受する平取村より美妓十數名をトラツクにて祝賀會場に送り大いに酒間を斜旋し和氣談笑一時間餘にして一同起立開通萬歳を三唱して午後四時散會した。

東 北 方 面

優良工夫に自轉車を興ふ

山形縣の道路は國道二線、府縣道二百二

十二線、此の延長貳千九百九拾五料餘あり、其の構造は總て砂利敷道であつて近時自動車如き高速度交通機關の著しき發展に連れて道路上の交通量が激増して日一日と路面の損傷が甚しいのである、然るに之が維持修繕の經費は縣財政の窮迫に禍せられ道路の損傷程度に殆ど反比例して年々歳々減少するの不合理な現況に立つて居るのである、昭和七年度豫算を見るに道路の常時に於ける維持修繕費は道路工夫の經費を合せても尙且つ一米當り僅々拾錢内外に過ぎず斯の如く僅少なる經費を以て道路の良蕪維持に努力せざるべからざる所に當局の苦心がある、それで第一に砂利道に於ける最も主要材料たる砂利をより經濟的に、より多く良質なるものを使用することに力を併せ更らに管内八ヶ所の土木出張所係員を管勵し常時の管理に周到なる用意を以て當り雨天の際は總動員を以て砂利敷又は小破修繕に従事する等寸暇なき迄に専念して居る譯であつて管内百八拾五名の道路工夫は一人

當り受持道路延長十二軒の長きに亘り到底完全なる維持は望み難い状態であるが、元來道路工夫の能率如何が道路の維持に反映する所最も大なるものあるに鑑み本縣としては始めての試みとして先般優良工夫の表彰を企て八ヶ所の土木出張所から選抜して左記八名に表彰状を贈與し且つ職務執行に最も効果を齎らす關係あるところの自轉車一輛宛を併賞したのであるが爾來其の効果多分に認めらるゝに至つたことは機宜に適した舉であつたと信ぜらるゝのである、縣の勤務心得中には細大の項目が示されてあり又監督者も置いてはあるけれども、其の通りには仲々行き兼ねるものが事實の上に列る次第である、そこで工夫各自が其職責を重じ縣の指示を體し監督者の有無を問はず積極的に働く美風を涵養することが最も緊要であると痛感する、山形縣が今度實施した優良工夫の表彰は此の點に一大効果があると信ずる。

下記は表彰された優良工夫の氏名である

地方通信

齋藤吉治郎 庄司信藏
鎗水庫治 坂坂忠藏
戸津與作 齋藤徳次郎
猪口石藏 三浦吉太郎

以上の八名に對し山形縣知事は左記表彰状を授與した。

表彰状

山形縣道路工夫

氏名

右者操行正善ニシテ多年職務ニ勉勵シ功績顯著他ノ範ト爲スニ足レリ仍テ茲ニ自轉車一輛ヲ授與シ之ヲ表彰ス

昭和七年十月六日

知事

東海方面

明月橋は可動式に決す

東京市京橋區明石町川岸から隅田川を越へ月島に通ずる架橋の設計を東京市土木局

で審議して居るが、之れは東京灣修築の一部事業として船舶の潮江にも利便ならしむるため開閉式可動橋とするため二百六十五萬餘圓を計上した、其の設計に依ると同橋の延長は百三十五間で之を三徑間とし幅員は十二間である、その中央徑間内約二十五間を可動式に設計して中心から兩側に開き上下するもので五千噸級の船舶が航行出来る仕組になつて居る。

神奈川縣の道路愛護事業

神奈川縣の道路愛護は昭和五年一月獎勵規程を公布し四年度より愛護共進會を實施したところ爾來當局の指導獎勵と參加團體員の熱心なる努力とにより年と共に其の成績を擧げ近來著しく路面の整備を見るに至つた、更に七年度に於ては獎勵規程を改正して引續き三年以上地方優賞旗(内一回以上縣優賞旗)を受けたるものに功勞旗を授與することし尙縣に専任吏員を設置し、土木出張所、市町村當局と相呼應して其の趣旨

の普及、獎勵に努めたる結果今や縣下各市町村に悉く優良團體を見るに至り又小團體は漸次合併し其區域を擴大して堅實なる組織に編改されつゝある、今其の現状に就て見るに、本年度參加團體は四百二十五、團體員の數五萬四千二十九人の多きに達し、

其の擔當道路の延長は國府縣道に於て四十三萬四千八百八十米、市町村道に於て百一十一萬三千三百八十六米である、斯く三百八十七里に及ぶ道路に對し各團體とも功勞旗優賞旗目指して努力邁進する精神美は着々奏効して居る、近時窮迫せる地方財政の實情は到底現代交通機關の發達に順應する事は容易ならざる次第で本事業が道路の保全維持上に實績を擧げ併かも一面社會的勤勞奉仕の美風を涵養する方法として其の效果の偉大なる點は漸く識者の認むる所となり現に縣下足柄上郡に於ては、先頃全部を擧げ町村長會が中心となり郡を一九とする愛護團を組織し、町村愛護團と聯絡して其の指導統制を圖り以て道路愛護の徹底を期す

ることとなつた。尙ほ本年度に於ける同縣の道路愛護事業費豫算は僅かに五千圓であつたが、成績は非常なものであるのに鑑み來る八年度は相當増額して益々實績の向上を期する豫定である。

天龍川國道橋工事進捗

靜岡縣四大河川中、富士川、安部川、大井川には既に國道橋架設され濱名湖橋も今夏開通したのであるが殘る一ツの天龍橋も明春三月には芽出度開通の豫定である、本橋は舊東海道の數百米北方にあつて天龍川の東部は磐田郡井通村、西部は濱名郡中之町村及び和田村であつて此の梁橋を機會に道路を東西各十町改修することになり各町村内の失業者救済を目標に餅搗費用を得しむることゝし十二月から就勞せしむる事となつたが中之町村は同國道の南側となるので同村は北部へ新設國道を中央に村の中心が移され大發展すべく天龍川縣前附近並に和田村も相當發展する事と大に期待されて

居る。

豊岡線道路竣工祝賀の宴

愛知、岐阜をつなぐ樞要道路たる大山豊岡線道路改修工事が竣功したので一日正午から入鹿池堤防上で持寄り辨當の祝賀會をやつたが中々盛んな集りであつた。其の重なる人々は宮島愛知縣土木部長、藤田、野田兩縣會議員、山本大山署長、一宮土木工區長、宮田尾張富士遊園土地社長、隣接町村長等各自汽車辨や握り飯大の海草巻に地酒を飄箆に詰め込むで郊外錦秋の半日を愉快に過ごしたが明年も亦此の日此の趣向で此處に集まつて道路の話をする事に申合せて夕刻散會した。

近畿方面

勞働に堪へざる者の救濟

堺市事業課では失業者自力更生策應事業

にも堪へ得ざる者即ち普通人より勞働體力弱少なるものゝ爲めに、一、道路の掃除、二、公園の草取、三、公設便所の掃除等に就勞せしむることとし、また身元確かなる者に、大仙陵、仁徳、履仲兩帝陵附近の道路掃除をなさしむるに決し非常な期待をかけられて居る。

和歌山の道路舗装成る

陸軍特別大演習前に舗装を完了する筈なりし和歌山市の路面工事は地盤の關係及道路機械の損傷等ありて約二割方を演習後に延期したのであるが、前回はピチヌマルス、日石、淺野三社なりしも今回は僅かの工事も日石は辭退し、淺野及びピチヌマルス兩社で愈々繼續完了するに至つた。

中國方面

香住若櫻線縣道擴張

地方通信

兵庫縣香住若櫻線縣道改修擴張工事は嘗て昭和三年に着手したのであるが其後經費等の都合で一時的に中止の状態になつて居つたが今回再び着手する事となつた、本線擴張工事は香住小學校附近より延長四百二十間を幅員四間に擴張するもので家屋移轉費六千七百六圓八十錢が加はるので總工費は二萬圓を超過するであらう。

永安橋開通の大賑ひ

岡山縣の災害復舊事業として昭和五年十月二月縣の直營で起工以來銳意進捗中であつた上道郡西大寺町邑久郡豐村地内吉井川に架設した永安橋は曩に、美事に竣功したので同橋上に於て嚴肅な開通式が舉行された、新橋の正面には綠門を設け萬國旗を張り繞らし中空に翻翻と五彩の美觀を醸へして景氣を添へた午前十時花火を合圖に閉會され紅章の式場係りの先導により篠原知事、土

屋内務部長、長谷川土木課長、堀川工事直營主任、岡山市長、西大寺町長、豊村長、

貴衆兩院議員、藥師寺縣會議長其他四百名着席終るや、豊原角神社々司以下の奉仕にて修祓、降神、獻饌、玉串奉奠、開通祝詞奏聞等の神事に次で長谷川土木課長工事の概要を報告朗讀し、篠原知事の式辭、横山代議士、藥師寺縣會議長、地元町村長其他來賓の祝辭祝電等披露ありて一旦式を閉じ此の日の呼びものたる通り初めに移る、神職の先行にて知事、三夫婦、内務部長、土木課長、來賓の順序により渡り了り目出度閉式した、それから吉井川畔に設けられた矢倉から紅白の餅撒きをなし、次で西大寺町觀音院境内に設けた天幕内の祝賀會場に參集して祝宴に移り午後二時開通萬歳を三唱して散會した、此の開通を祝するため全町三日間一齊二割引大賣出しを行ひ、また西大寺檢番の大小校書に依る演藝大會其他多數の餘興あり、當地方空前の賑盛であつた。(口繪參照)

産業開發の道路改修始る

備南の府中福山線は狹隘曲屈のため交通

不自由であつたが、今回國庫補助の匡救事業費が割當られたので、蘆品郡戸手村は率先して工事に着手し、失業者も毎日九十人餘り働いて居る、賃金は男子一人八十錢、女子五十五錢で匡救の實を擧げて居る。

廣島の相生橋竣工近し

廣島市元安、本川兩河川上流の縣營架橋工事は昨年八月着工以來順調に進み既に九分通り出來たが此の橋の名前は相生橋とすることに内定した。新橋の延長は百二十一米、有効幅員二十三米で橋面はアスファルト・ブロック舗裝、電車併用の連續鋼鈹桁橋で橋脚六基、兩側に九呎宛の歩道を設け中央が軌道で、軌道と歩道との間が車道となつて居る、工費豫算は二十七萬圓で、鐵材は三菱造船所、アスファルトブロックは大日本アスファルトブロック會社、現場工事は清水組、セメントは宇部セメント製造會社納入で廣島瓦斯電氣會社が六萬圓を負

擔する筈である。

九州方面

山國川の假橋架設工事

福岡、大分兩縣界の山國川に架する山國川橋架替工事は漸次進捗して基礎工事に取リかゝつたが大分縣側の中津市片端町通リから對岸福岡縣小犬丸地先に到る假橋當初の設計では板橋であつたが之を土橋に變更して全橋の長さ百八十九米八〇、幅員三米八〇とすることゝし片端町及び小犬丸側共道路取付工事を終了して假橋工事に取リかゝり年内に竣成する豫定である。

大分の道路舗裝工事

大分市の中心を貫く電車通りのアスファルト舗裝は年内に完成する豫定であつたが工事が七、八兩年度の繼續になつて居る關係上市では縣費補助の八年度分が十二月の

縣會で決るので夫れを待つて着工の筈になつたから幾分の遅延を見るであらう、第一期として大分驛前から大分警察署前に至る延長四百七十間で總工費は道路中央の別府大分電鐵負擔の軌道面二間幅が花崗岩舗裝を加へて、一切で約七萬圓、其の内に市費支出は約二萬圓で別大電鐵が約三萬圓の見込で縣道は縣費負擔關係が延長約百七十間である。

淺草 二句

愛知 千轉子

菊供養皆菊よけてつゞきけり
階しにまろぶ落葉の嵐かな